

大綱米プロジェクト 田植え

2025年5月26日(月)

5月26日(月)大綱米プロジェクトの田植えが行われました。

少し肌寒い中での作業でしたが、地元の幼小中高生が集まり、賑やかな雰囲気が始まりました。

大綱米プロジェクトは刈和野大綱引きに必要な稲わらを確保するためにとても必要なことである事を刈和野大綱引保存会の方から教えてもらいました。



地元以外の学区から来ている1年生は、田植えが初めてという生徒もいました。校長先生は、夢中で稲を植えています↑
高校生の隣では、小学生が作業をしていましたが、元気いっぱい！の様子に押され気味(^_^;)ずんずんと脇目も振らず稲を植えている小学生に、負けられませんよ！

生徒の感想

- ★適度な本数をまっすぐ植えることが難しかった。刈和野大綱引きの材料になるのかと思ったら、やりがいを感じた。
- ★自分たちの手で1つ1つ植えるのが新鮮だった。
- ★高校生として年下の子ども達の手本となるように頑張った。
- ★泥に足が取られたり、途中で稲を植える間隔がわからなくなってしまったり、田植えの大変さがわかった。
- ★お米を育てている人の大変さがわかって、食べ物のありがたみを感じることができた。
- ★まっすぐに植えたつもりなのにだいふ曲がってしまい、笑ってしまった。

大綱米プロジェクト

第1弾：田植え(5月)

第2弾：稲刈り(9月)

第3弾：綱よい(1月)

第4弾：綱のぼし(2月)



この2人のこの後が気になります。